

うずらの遺産を活用した周辺地域活性化事業

特定非営利活動法人みらプロ

■ 目的

- ・ 加西市に残る旧姫路海軍航空基地があった鶴野飛行場跡を活用した取組による地域活性化を目指す。
- ・ 多様な観点での学びに関するイベントを企画、造成することにより、多様な層の来訪者を獲得する。
- ・ 地元団体や学校、企業や行政との協力による持続可能な事業運営体制を構築する。



加西市地域活性化拠点施設
「sora かさい」メイン展示：戦闘機『紫電改』実物大模型

うずらの遺産

旧姫路海軍航空隊があった鶴野飛行場跡に残る滑走路跡や防空壕などの戦争遺跡をより一般的な呼称として「うずらの遺産」と称しています。



■ 協力団体

加西市青年連絡会 えんどれす
兵庫県立北条高等学校
加西市地域活性化拠点施設 sora かさい
神姫バス株式会社 (sora かさい指定管理事業者)
一般社団法人加西市観光協会

■ 実施事業

○ うずらの遺産戦跡ガイド



高校生ガイドが戦跡をご案内
戦跡から戦争と平和について考える
10月から12月で4回実施

○ 戦争と平和に関する講演会



神戸学院大学岡部教授講演会(7月)
ウクライナ戦争と日本の平和を考える
11月に航空機専門家講演会も実施

○ うずらの遺産普及啓発イベント



sora かさいを活用したイベント(8月)
謎解きとお化け屋敷をミックス
紙ひこうきワークショップ・絵本読聞かせも実施

■ 地元団体・企業との協力関係構築

- ・ 北条高校探究活動(弊NPO代表非常勤講師)を通して、戦跡について学び、ガイド内容の自主構築を推進
- ・ 子供向け読み聞かせや紙ひこうきワークショップなど、高校探究班との協力関係の拡大を図った。
- ・ お化け屋敷イベントを手掛ける加西市青年連絡会「えんどれす」との協力関係構築によるナイトミュージアム実施
- ・ 戦跡ガイドでの高校生による当時を模した演劇の実施を推進
- ・ 神姫バスや加西市観光協会によるイベント開催時の施設使用などの支援と共に広報などの協力体制が構築できた。



戦跡高校生ガイド



演劇の披露@戦跡ガイド

■ 成果と今後の展開

- ・ 本事業実施では、様々な団体との試験的なイベントの開催を実施したことで、問題点や展望が模索できた。
- ・ 加西市青年連絡会えんどれすや北条高校との協力関係構築でこれまでになかった新たな取組みを推進できた。
→ 戦跡を活用した加西市への来訪や普及・啓発に関する有効な取組に絞った活動が重要
- ・ 本事業の成果を活かして、今後は従来からの講演会やガイドと共に、エンターテインメント性を取り入れた新たな取組の磨き上げについて、市民や地元事業者中心の持続可能な協力体制にて推進する。

以上